



園長だより

NO34. 17. 1. 14 (Tue)

1月8日のある日の園庭で……

インスタにアップさせて頂いてありがとうございます！

園庭にある池で、何やら子ども達がフーフフを池の中に半分入れて何やらやっていた。聞けば、池に落ちてしまったボールを取ろうとするのですが、あと少し、距離が届かずで……

一人の子が、「もっと長いのがあるといいね!」と発案。ほうきを持参してトイをするのですが、池の中央付近にボールが11とまり、これも届かず……

「あ、吊り橋からやれば届くんじゃない!」と、また新たな意見を元に、アスレチック遊具の吊り橋からフーフフを垂らしてみると、微かに届いたんです。「おおおお~~~~!!!」観ている子ども達からも、**私も**歓声が挙がりました! 吊り橋からの位置も変えながら、少しずつボールを岸側に誘導して、無事に取る事が出来ました。

“出来ないから諦める”ではなく、ではどうしたらいいか、それぞれに意見を出し合い、発案して“出来た”に導いていく子ども達の力! これこそが何より大切な「生きる力」、これからに必要な社会力だ。素晴らしいなと、私は観ているもの凄く嬉しくなりました。

同時にこうして日々豊かな自然を遊びの中で、**子ども達自身で**そんな生きる力を「育んでいける力」を持っている志都呂幼稚園の子ども達に、改めて誇りを感じました。

私の嬉しさの、お裾分けです!

お付き合い頂きありがとうございます!